

令和6年度「人権擁護研修会」開催要綱

1. 研修の主旨

「指定障害者支援施設等の運営基準」にある通り、指定障害者支援施設等については、障害者の虐待防止の責任者の選定や委員会の設置、研修の実施等が義務づけられております。

研修の実施については、各法人・施設で主体的に取り組むべきものではありませんが、協会として各法人の取り組みを後押しするために人権擁護研修会を開催いたします。

今年度は、弁護士の上山幸正氏から「障害者の虐待防止について」法律家の視点から掘り下げます。また加えて、SDGs、ジェンダー平等、多様性の尊重等の推進が求められていることを踏まえ、東洋大学の高山直樹教授から改めて、人権擁護の意味を確認します。加えてジェンダー・セクシャリティの研究を行っている、トランスジェンダーの当事者である、勝又栄政氏から、ご自身の経験をもとに、当事者に対し受け入れがたさが生じる社会的な背景や、共存の可能性について考えます。そして誰もが生きやすい社会の仕組み、個人の在り方、福祉とは何かを掘り下げます。

2. 主 催 鹿兒島県知的障害者福祉協会

3. 共 催 さくらじま知的障害児者生活サポート協会

4. 期 日 令和6年8月28日（水）

5. 会 場 鹿兒島サンロイヤルホテル 1F エトワールの間

6. 研修内容及び日程【研修プログラムは都合により変更することがありますのでご了承下さい。】

9：00～	受 付
10：00～10：10	開会あいさつ 鹿兒島県知的障害者福祉協会会長 水流 純大
10：10～12：00	研修Ⅰ：「障害者の虐待防止について」 《人権擁護ハンドブック使用》 講師：弁護士法人かごしま 上山法律事務所弁護士 上山 幸正氏
12：00～13：00	昼食・休憩
13：00～16：00	研修Ⅱ：「多様性を認め合う社会とは」 講師：東洋大学福祉社会デザイン学部 教授 高山 直樹氏 研修Ⅲ：「トランスジェンダーから見える世界と共生」 講師：宮城大学非常勤講師（性・文化・ジェンダー） 日本学術振興会 特別研究員 勝又 栄政氏
16：00	閉 会

7. 参加対象 各施設・事業所の人権擁護担当者又は研修担当者等のご出席についてご配慮をお願いいたします。
8. 定 員 約100名
9. お申込み 別紙追加申込書に必要事項をご記入の上、**8月5日(月)まで**にメールまたFAXにてお申込ください。
10. 参加費 (お一人様)
- ・福祉協会会員施設：3,000円
 - ・さくらじまサポート協会加入施設：4,000円
 - ・非会員施設・事業所：5,000円
 - ・昼食弁当(希望者のみ) 800円

*参加費等は、下記口座へお振り込み下さい。

※「振込人」には「施設名」のみご記入ください。

・記入例・・・障害者支援施設〇〇〇 → 振込人 〇〇〇

障害者支援センター△△△ → 振込人 △△△

・法人でまとめてお振込みの場合は、参加申込書備考にご記入ください。

鹿児島信用金庫 郡元支店 普通口座 5609751 鹿児島県知的障害者福祉協会 会長 水流純大
--

※お問合せ先 鹿児島県知的障害者福祉協会事務局・朝田 TEL099-256-6796